

平成30年 3月 9日 (金)
愛知県防災局災害対策課
災害対策グループ
担 当 岡田・上阪
内 線 2511、2513
ダイヤル 052-954-6193

東日本大震災の発生から7年に当たっての知事コメント

明後日3月11日、東北地方を中心に未曾有の被害をもたらした東日本大震災の発生から7年を迎えます。

犠牲となられた方々に対して、改めて哀悼の意を表するとともに、被害にあわれた皆様にお見舞いを申し上げます。

当日は県庁舎に弔旗を掲揚し、震災で亡くなられた方々に対しまして、哀悼の意を表することとしております。

愛知県は、震災直後から「被災地域支援対策本部」を立ち上げ、一日も早い被災地域の復旧・復興、被災者の方々の生活再建支援に全力を注いでまいりました。

現在も、被災地域への職員派遣を継続しており、来年度も引き続き実施することとしております。

また、本県には現在でも900人を超える方々が被災地域から避難されており、愛知県といたしましては愛知県被災者支援センターの設置運営を始め、被災者への住宅の提供など、愛知県で避難生活を送られている方々に対する支援を継続してまいります。

来年度についても、これまでと同様、被災地からの要請や被災者の方々のニーズに合わせ、職員の長期派遣や県内に避難されている方々に対する支援をできる限りきめ細やかに行ってまいります。

本県では、東日本大震災の発生を受けて、愛知県東海地震・東南海地震・南海地震等被害予測調査を実施するとともに、本県の新たな地震防災対策の構築に向けた議論・検討を重ね、平成26年12月に「第3次あいち地震対策アクションプラン」を策定しました。

このアクションプランについては、平成28年に発生した熊本地震の被災地における課題を検証し、その結果を踏まえ昨年3月に改訂したところですが、引き続き、不断の見直しを行い、本県の地震防災対策をより強固なものとし、「安全・安心なあいち」の実現に向けてしっかりと取り組んでまいります。

平成30年3月9日
愛知県知事 大村 秀章